

地域の実情にあった道づくり

■ 1.5車線の道路整備

比較的交通量の少ない地域において、2車線整備にこだわらず、地域の実情に合った道路の整備を地域住民の理解を得て進めるもので、2車線改良、1車線改良、突角・線形の是正及び待避所の設置などを効果的に組み合わせて実施しています。これにより、大幅なコスト縮減と整備効果の早期発現に繋がります。

4車線整備区間
 県道後免中島高知線(高知市北本町)

局部改良区間
 県道大久保伊尾木線(安芸市入河内)

1車線整備区間
 県道興津窪川線(四万十町興津坂)

2車線整備区間
 県道安満地福良線(大月町泊浦)

中山間道路走行支援システム
 中山間地域でカーブが連続している見通しの悪い未改良区間において、対向車の有無をドライバーに知らせることにより、安全かつスムーズな行き違いを誘導するシステムで、1.5車線の道路整備を補完しています。

■ 地域の活力を支え、県民生活の安全・安心を確保する道づくり

● 産業振興を支援する道路整備

■ 国道197号 野越バイパス(津野町高野～栲原町神在居)



● 老朽化対策や耐震補強を目的とした道路構造物の更新

■ 国道195号 大栃橋(香美市物部町)



● 四国8の字ネットワークへのアクセス道路の整備

■ 安芸中インター線(安芸市土居)



● 歩道の整備による歩行者の安全の確保

■ 県道家俊岩戸真幸線(土佐市蓮池)

